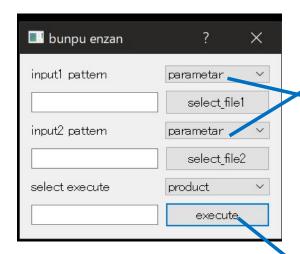
ツール改善(2025年9月以降)によって操作などが変わった部分を、書籍の図でソフト操作を説明したものについて新旧ソフトを対比した。

- 195ページ図10.1
- 213ページ図10.10
- 214ページ図10.11
- 215ページ図10.12
- 240ページ図11.3
- 241ページ図11.5
- 244ページ図11.8
- 253ページ図11.16
- 255ページ図11.18
- 258ページ図11.20
- 266ページ図11.27
- 268ページ図11.29

195ページ 図10.1

<旧ソフト>



メニューの追加 青枠が旧ソフト 緑枠が新ソフト GUI調整、GUI表示とは、 select_fileをクリックすると グラフ表示画面が立上る parametar :分布諸元指定

distribution_file: npz 形式指定

data_file :データから分布生成

vector(2のみ) :ベクトル指定 weibull (2のみ):ワイブル分布

data file2 :データからGUI調整

hist :頻度値データ指定

parametar2 :諸元をGUI調整

add

sub

product

division

percent

existing dist :既存の分布名指定、

:加算

:減算

:積算

:商算

:パーセンタイル

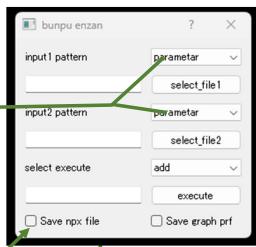
percent2 :分布の比較

simulation t :時系列演算

simulation_x:距離積分

生成された分布は、npz出力しなくても分布名指定 で再利用できるので、出力要否チェックを追加

<新ソフト>



percent4:パーセンタイルGUI表示

conpare :分布の比較GUI表示

contact :分布の接近

balance :分布のバランス(交点)

balance2:分布のバランス(指定点)

graph2 :複数分布GUI表示

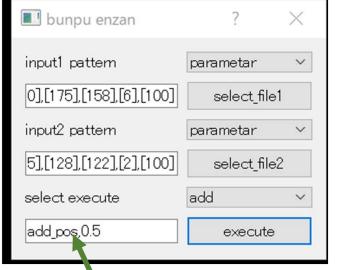
multiple :分布の所定倍

GUIと書いたメニューは表示ツールで、

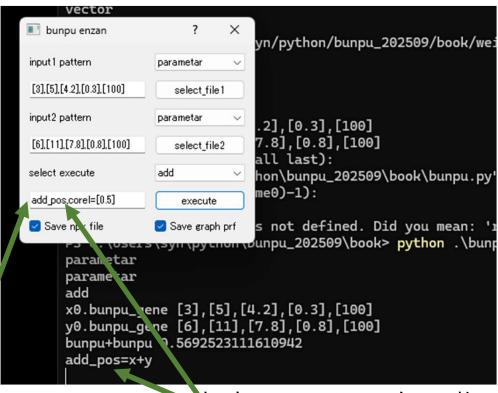
グラフ保存や視点変換などが可能

213ページ図10.10 演算対象のデータ間に 相関関係がある場合

<旧ソフト>

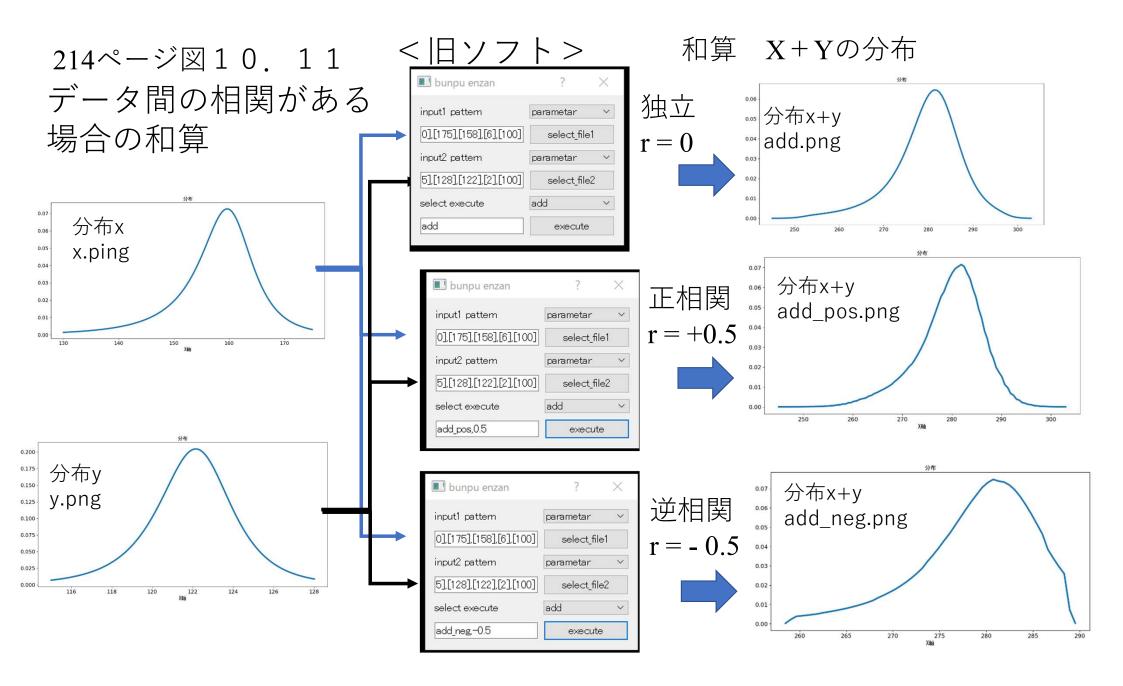


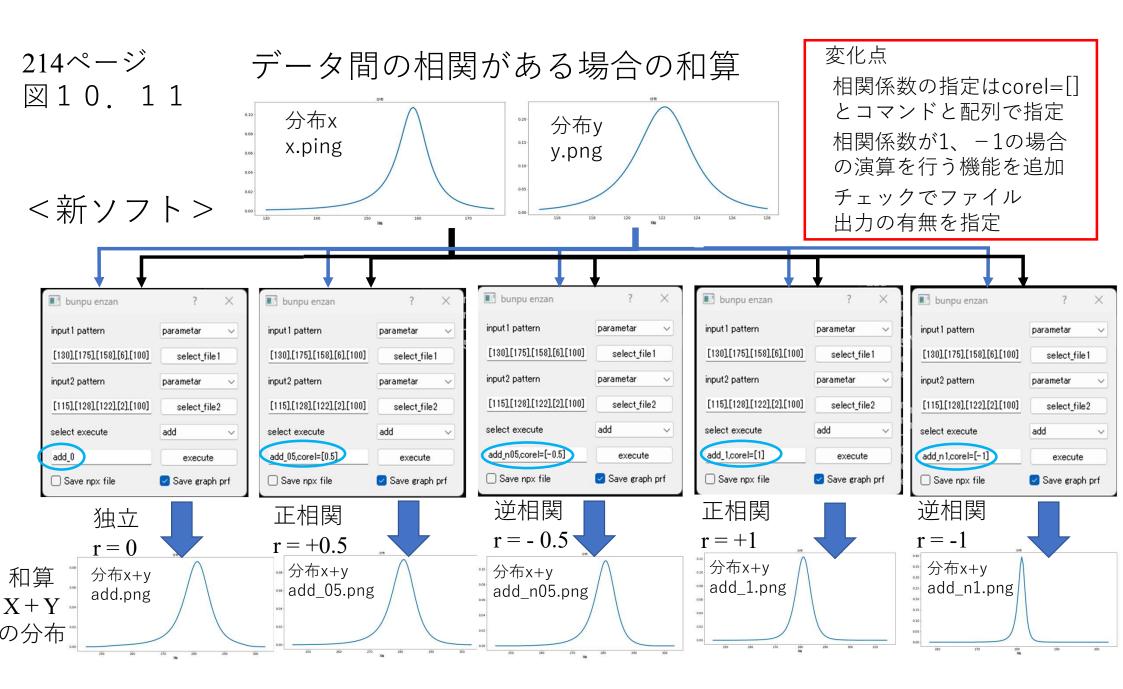
新旧で入力 項目は同じ、 (一部項目 はラベルで 指定) <新ソフト>

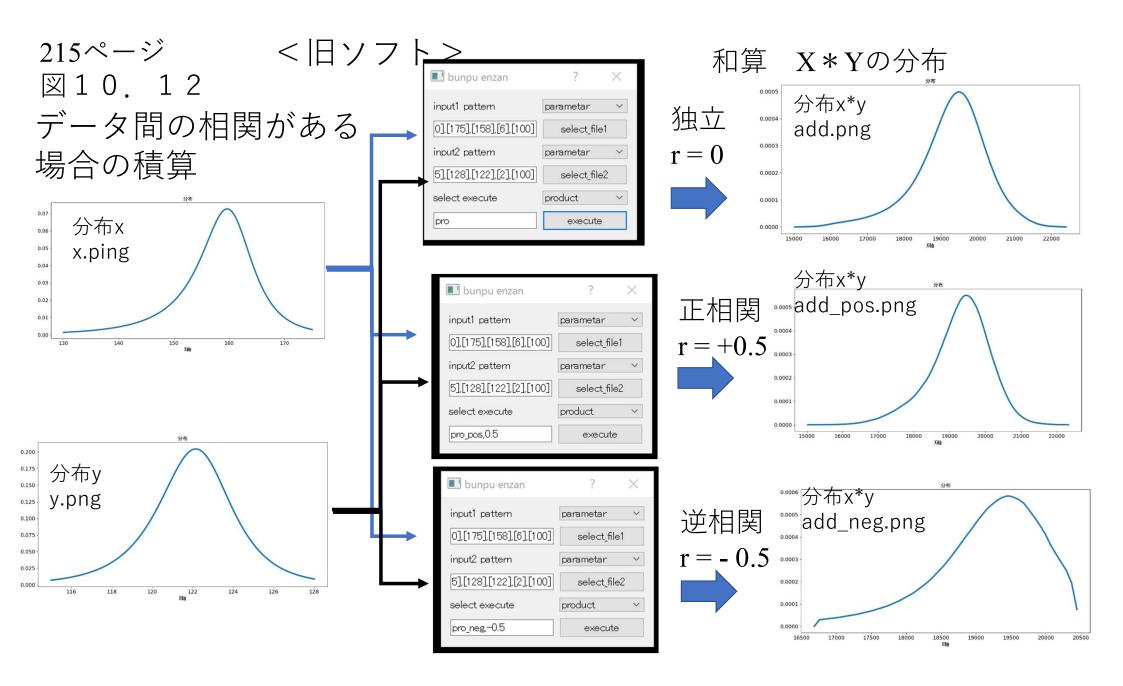


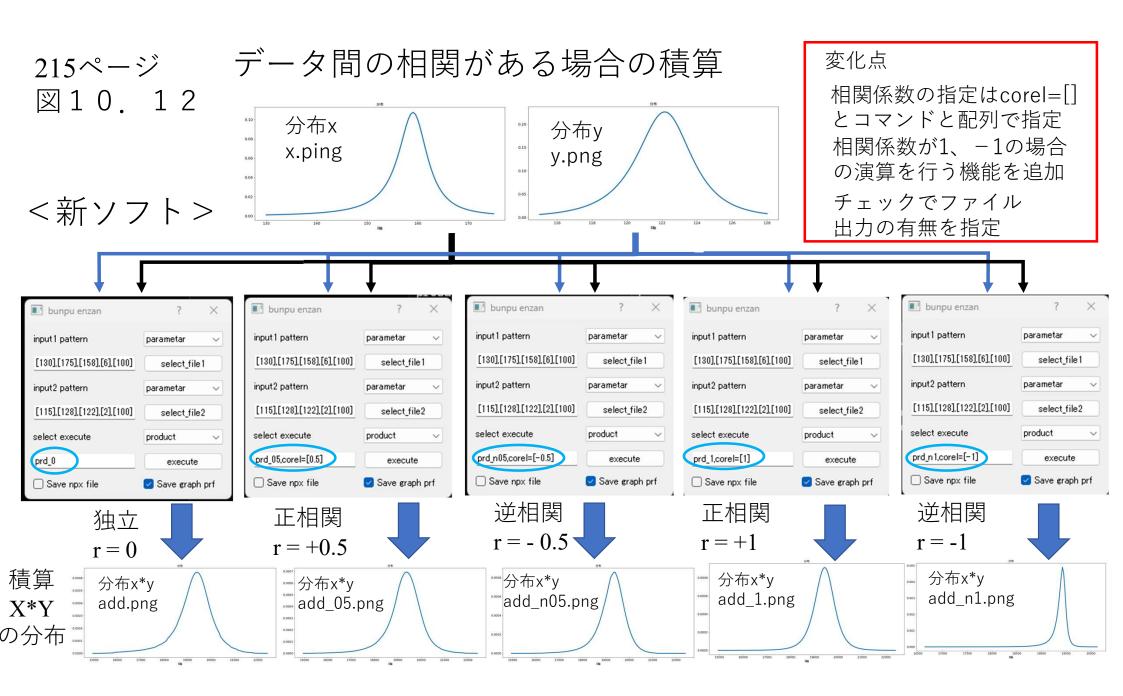
出力ファイル名指定して 出力ファイル名、も、しなくてもよい。 相関係数相当 **お思係券は acrol**- [] 公割

相関係数はcorel=[],分割 数はdivt0=[]として指定 出力ファイル名は指定すればそのファイル名、しなければ自動割当、チェックでファイルが生成、npzファイル無くても変数名として使いまわせる







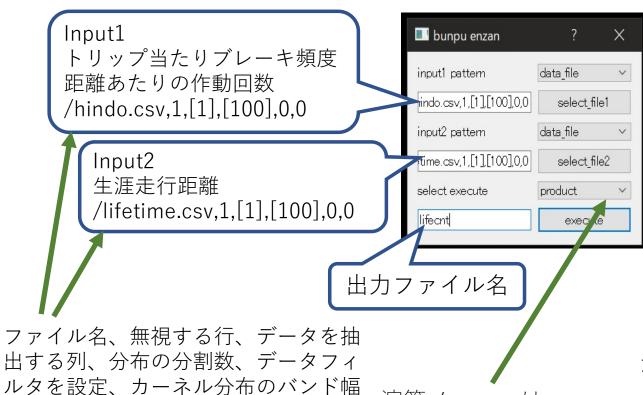


240ページ

図11.3

①生涯作動回数の演算 生涯作動回数=作動頻度×生涯走行距離(分布の掛算)

<旧ソフト>



演算メニューは

product(積算)を選択

<新ソフト>



割当られた分布名 後の演算で利用可能。

同じ

演算は出力分布名を入力しても、しなくてもよい 入力しなければ自動的に割当、npzファイルを作 成しなくても、分布名で後の演算で利用可能。

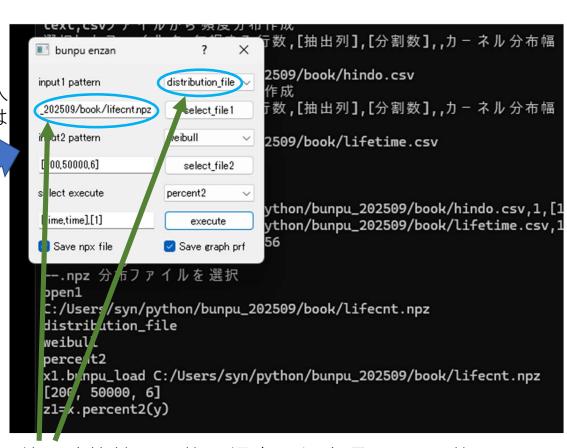
②故障率の演算

生涯作動回数分布がワイブル分布 を上回る確率の演算

<旧ソフト> 新旧で入 力項目は ワイブル分布の指定 同じ Input1 bunpu enzan 先ほど生成した input1 pattern distribution file ~ 生涯作動回数分布 unpu pyinst/lifecnt.npz select file1 ifecnt.npz input2 pattern weibull Input2 [200,50000,6] select file2 ワイブル分布 select execute percent2 [200,50000,6] [time,time[],[1] execute 「分布の分割数、スケール 演算メニューは パラメータ、形状パラ percent2を選択 メータを指定

[出力ファイル名、単位名]、[累積方向]

<新ソフト>



前回演算結果を使う場合、従来通りnpzを使ってもよいし、引当てられた分布名を使ってもよい。 (既存の分布名はメニューのexsisting_distを使う)

③評価条件の演算 パーセンタイルを求める

<旧ソフト>

vectorを選択

distribution file ~

select file1

select file2

execute

percent

同じ

bunpu enzan Input1 先ほど生成した input1 pattern ワイブル分布 /bunpu pyinst/wei.npz wei.npz input2 pattern

Input2 パーセンタイル [55000],[55000],[1]

「出力ファイル名,単位名」 percentを選択

[1],[55000],[55000]

select execute

[taikyu,time]

「境界パラメータ1].[境界パラメータ2].[累積方向]

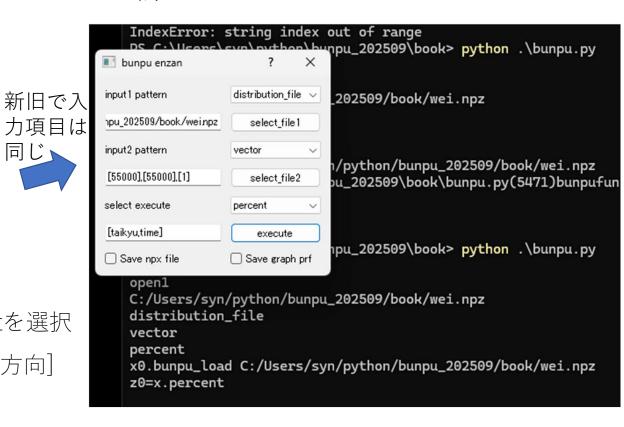
境界パラメータ1と2が異なる場合

⇒累積方向+はその間、-はその外の確率

境界パラメータ1と2が同じ場合

⇒累積方向+はそれ以上、-はそれ以下の確率

<新ソフト>

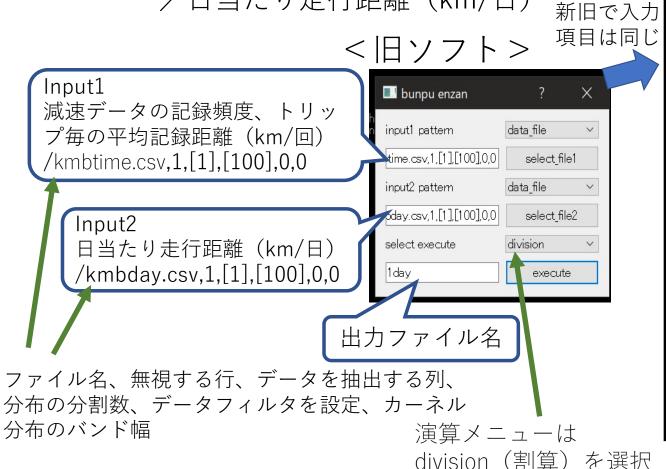


①記録日数(日/回)の演算

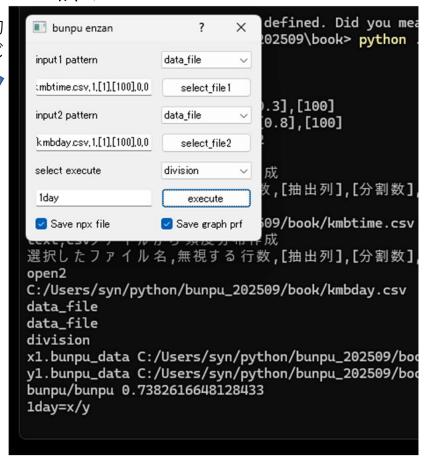
メモリ1回記録される日数(日/回)

=メモリ1回記録される距離 (km/回)

/日当たり走行距離 (km/日)



<新ソフト>



255ページ図11.18 ②メモリー上書き迄の日数演算

<旧ソフト>

メモリ1回記録される 日数(日/回)/1day.npz

出力ファイル名,0,0,

分布の分割数

演算メニューは (加算)を選択

bunpu enzan

input pattern

input2 pattern

select execute

5day,0,0,500

bunpu pyinst/4day.npz

bunpu pyinst/1day.npz

distribution file V

bunpu enzan

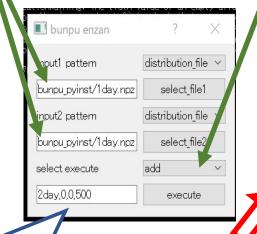
input1 pattern

input2 pattern

select execute

/bunpu pyinst/19day.n

bunpu pyinst/1day.npz



メモリー4個埋まる日 数と1個埋まる日数を 加算して5個埋まる日 数分布生成

20day,0,0,500 execute メモリー20個の日数分布

distribution file ~

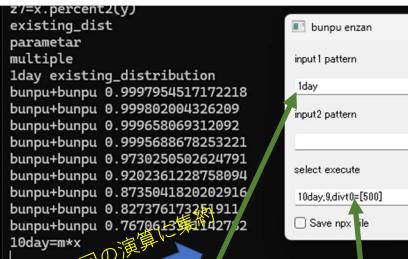
select file1

diatribution file v

select file2

<新ソフト>

加算を10回繰返していたものを倍数計算で1回に集約



前回演算時生成し た分布名で指定

> 演算時の分布分割数は、 ラベルを付けて指定 divt0=[分割数]

existing_dist

parametar

multiple

select file 1

select file2

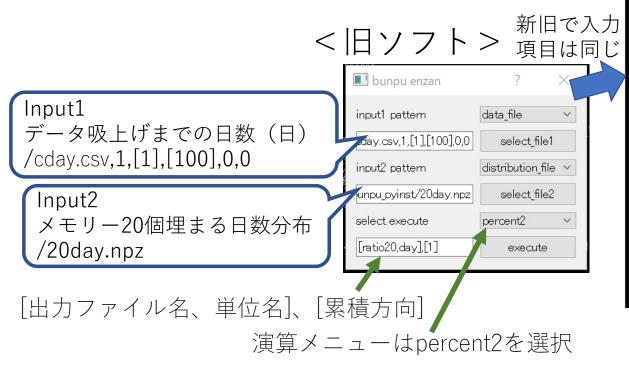
execute

Save graph prf

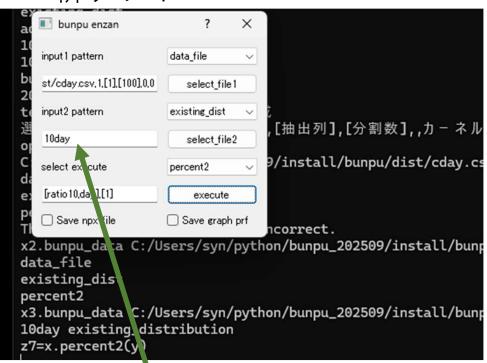
演算メニューmultipleで任意回数 add(加算)を繰返す。

小数点倍の場合は分布積分で演算

③データ吸上げ前に上書きされる確率



<新ソフト>



前回演算時生成した分布名で指定 前回npzファイルを生成すれば、 それを指定してもよい。

①後続車n*dt秒後の存在領域演算

<旧ソフト>

simulation_tを選択

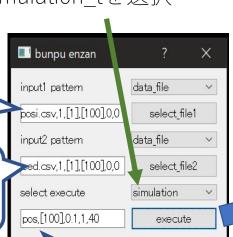
Input1

センサーが接近車両を最初に 検出する位置 (m) /detectposi.csv,1,[1],[100],0,0

Input2

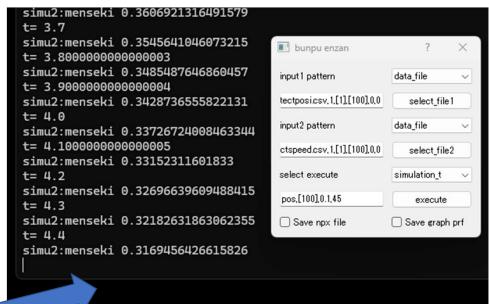
接近車両の速度 (m/s) /detectspeed.csv,1,[1],[100],0,0

ファイル名、無視する行、データを抽出 する列、分布の分割数、データフィルタ を設定、カーネル分布のバンド幅



<新ソフト>

シミュレーションは変更なし、但しリポジトリ bunpu3にて新しいシミュレーションを含む pythonライブラリを公開

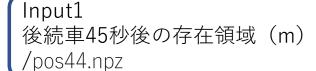


新旧で入力項目は同じ

出力ファイル名,[分割数], dtの値,繰返し回数 例 pos,[100],0.1,45

②後続車接近確率演算

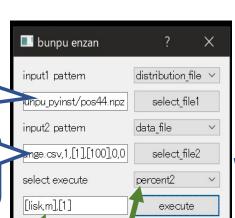
<旧ソフト>



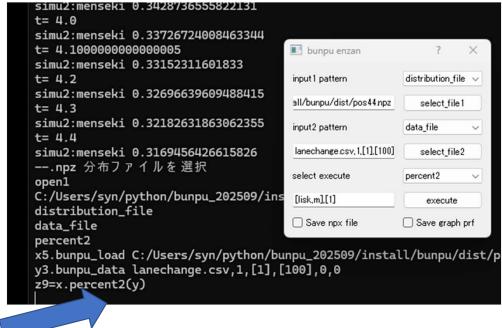
Input2

車線変更制御後の自車位置分布 /lanechange.csv,1,[1],[100],0,0

ファイル名、無視する行、データを抽出する列、分布の分割数、データフィルタを設定、カーネル分布のバンド幅



<新ソフト>



新旧で入力項目は同じ

演算メニューはpercent2を選択

[出力ファイル名、単位名]、[累積方向]